

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

- 1 たて6cm、横8cmの長方形ABCDで、点PがBからCへ毎秒1cmで動きます。4秒後の三角形ABPの面積を求めましょう。

答え

- 2 問題1で、6秒後の三角形ABPの面積を求めましょう。

答え

- 3 問題1で、三角形ABPの面積が 24cm^2 になるのは何秒後ですか。

答え

- 4 点の移動のグラフで、線のかたむきが急なほど、面積の変わり方はどうなっていますか。

答え

- 5 点の移動のグラフで、線が横に水平なところは、何を表していますか。

答え

- 6 1辺10cmの正方形ABCDで、点PがAからBへ毎秒2cmで動きます。3秒後の三角形APDの面積を求めましょう。

答え

- 7 問題6で、点PがBに着くのは何秒後ですか。

答え

- 8 毎秒3cmで動く点が、15cm進むのに何秒かかりますか。

答え

- 9 三角形の面積を求める式を答えましょう。

答え

- 10 面積のグラフが山の形になるのは、面積がどのように変わるときですか。

答え

1 答え：12cm²

BP=4cm。6×4÷2。

2 答え：18cm²

6×6÷2。

3 答え：8秒後

BP=24×2÷6=8cm。

4 答え：速く変わる（大きく変わる）

5 答え：面積が変わらない

6 答え：30cm²

AP=6cm。6×10÷2。

7 答え：5秒後

10÷2。

8 答え：5秒

9 答え：底辺×高さ÷2

10 答え：ふえてから、へるとき

要点まとめ

- ・ 点の移動は「どの辺にいるか」で区切り、区間ごとに底辺と高さを調べます。
- ・ グラフが平らな区間は、高さが変わらない区間です。辺の長さはグラフの折れ目の時間から読み取れます。

解法ポイント

- ・ 動いた長さ＝速さ×時間。
- ・ 底辺か高さが動いた長さになる三角形を見つける。
- ・ グラフのかたむきは、面積の変わり方の速さ。